

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
多様な動きをつくる運動遊び	5	バランスをとったり, ものを使ったり, 移動したり, 力を試したりして, いろいろな動きをして遊ぶ。	○いろいろな多様な動きをつくる運動遊びの運動の行い方がわかる。 ○姿勢や方向を変えて, 回る, 寝ころぶ, 起きる, 座る, 立つなどの動きを通して体のバランスをとる動きができる。 ・片足を軸にして右回り左回り, 起き上がりこぼし, ペアで背中合わせの状態から立ったり座ったり, ボールを背中に挟んで立ったり座ったり, 片足で立ったり座ったり, など。 ○速さ, リズム, 方向などを変えて, 這う, 歩く, 走る, 跳ぶ, はねるなどの動きができる。 ・ケンパー跳び, かけ足, ジャンプ向きかえ, リズムに合わせてジャンプ, など。 ○用具をつかむ, 持つ, 降ろす, 回す, 転がす, くぐる, 運ぶ, 投げる, 捕る, 用具に乗るなどの動きができる。 ・ボールを持ち上げたりおろしたり, 投げ上げてとる, おなかにのせて運ぶ, フラフープを転がす, 長なわを跳ぶ, 補助付き竹馬に乗る, など。 ○人を押す, 引く, 運ぶ, 支えるなどをしたり, 力比べをしたりするなどの動きができる。 ・押し相撲, 引っ張り相撲, 腕立て姿勢で回る, 友達運び, もの運び, 片手で押し相撲, 棒やロープで引っ張り合う, など。	○友達と一緒に運動したり用具を使って運動するなど, 運動の行い方を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。 ○行ってみた運動の動きを変えたり, 人数を増やしたりして行うなど, 運動の行い方を工夫している。	○多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組もうとする。 ○運動の順番やきまりを守って運動しようとしている。 ○誰とでも仲よく, 仲間とかかわり合って, 協力したり助け合ったりして運動をしようとしている。 ○運動する場や用具などの安全に気をつけようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
固定施設を使った運動遊び	5	体育館のいろいろな遊具の遊びをして遊ぶ。	○いろいろな遊具での簡単な遊び方を知っている。 ○体育館のいろいろな遊具で、登り下りや渡り歩き、跳びおりなど、いろいろな動きができる。 〈遊びの例〉 ・肋木遊び(登り・下り、伝い歩き、前を向いて、跳びおり)、平均台遊び(後ろ歩き、横歩き、大股歩き、跳びおり、片足跳び、両足跳び、すれ違い渡り、じゃんけん陣取り)、など。	○遊ぶ遊具を変えながら、いろいろな遊び方を見つけている。 ○場や遊び方を選んだり、友達のよい動きを見つかったりしている。	○体育館のいろいろな固定施設を使った遊びに進んで取り組もうとする。 ○順番を守って友達と仲よく遊ぼうとする。 ○友達と協力して準備や後片づけをしようとする。 ○遊具や、遊具の周りの安全を確かめようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
マットを使った運動遊び	5	いろいろなマット遊びをして遊ぶ。	○いろいろなマット遊びの遊び方を知っている。 ○マットに背中や腹などをつけていろいろな方向へ転がって遊んだり、手や背中で支持して逆立ちなどをしたりすることができる。 〈遊びの例〉 ・ゆりかご、おきあがりこぼし、前転がり、後ろ転がり、丸太転がり／かえるの足打ち、川跳び、壁登り逆立ち、など。	○自分の力に合った遊びや、遊びに合った場を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろなマット遊びに進んで取り組もうとする。 ○順番を守ったり、きまりを守ったりして、友達と仲よくマット遊びをしようとする。 ○みんなと協力してマット遊びの準備や後片づけをしようとする。 ○場の安全を確かめようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
鉄棒を使った運動遊び	5	いろいろな鉄棒遊びをして遊ぶ。	○いろいろな鉄棒遊びの遊び方を知っている。 ○鉄棒を使って、跳び上がり跳び下りをして遊んだり、ぶら下がりや回転したりすることができる。 〈遊びの例〉 ・跳び上がり、つばめ、跳びおり／しり上がり、こうもり振り、懸垂移動、ぶらんこ、前振り跳びおり、片膝かけ振り／さか上がり、片膝かけ振り上がり、後ろ回りおり、など。 ○遊びを組み合わせることができる。	○自分の力に合った遊びや、遊びに合った場(鉄棒の高さ)を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろな鉄棒遊びに進んで取り組もうとする。 ○順番を守ったり、きまりを守ったりして、友達と仲よくマット遊びをしようとする。 ○みんなと協力して鉄棒遊びの準備や後片づけをしようとする。 ○場の安全を確かめようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
跳び箱を使った運動遊び	5	いろいろな跳び箱遊びをして遊ぶ。	○いろいろな跳び箱遊びの遊び方を知っている。 ○跳び箱を使って跳び乗りや跳び下りをして遊んだり、馬跳びやタイヤ跳びをしたりすることができる。 〈遊びの例〉 ・踏み越し跳び、またぎ乗り・またぎ下り、支持で跳び上がり・跳びおり／横跳び、開脚跳び、かかえこみ跳び、など。	○自分の力に合った遊び方や、できそうな跳び方に合った場を選んでいる。 ○友達のよい動きを見つけている。 ○いろいろな練習のしかたを工夫している。	○いろいろな跳び箱遊びに進んで取り組もうとする。 ○順番を守ったり、きまりを守ったりして、仲よく跳び箱遊びをしようとする。 ○みんなと協力して跳び箱遊びの準備や後片づけをしようとする。 ○場の安全を確かめようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
走の運動遊び(ジグザグ走)	5	いろいろなジグザグコースをつくって走ったり、友達と競走やリレーをしたりして遊ぶ。	○調子よく最後まで走ることができる。 ○スピードを落とさずに引き継ぐことができる。 ○いろいろなコースで体を傾けて走ったり、まっすぐに走ったりすることができる。 ○ゴールを走り抜けることができる。	○引き継ぎ方がわかる。 ○友達のよい動きを見つけている。	○ジグザグ走のきまりや約束を決めて、みんなで仲よく進んで競走しようとする。 ○役割を分担して競走の準備や後片づけをしようとする。 ○きまりを守り、勝敗を素直に認めようとする。 ○競走を行う場所の安全に気をつけようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
走の運動遊び(ハードルリレー)	5	いろいろなコースをつくって走って跳び越したり, 自分や友達のつくったコースでリレーをしたりして遊ぶ。	○ハードルリレーの行い方を知っている。 ○調子よく, 輪やミニハードルなどを跳び越して走ることができる。 ○高く跳び上がらずにハードルを跳び越すことができる。 ○くねくねコースではハードルの置き方に応じて, 体をひねって走ることができる。 ○折り返したあとは, まっすぐ走ることができる。 ○引き継ぎ方が正しくできる。	○ハードルの置き方を変えて, いろいろなコースを工夫してつくっている。 ○走り方やリレーにおける引き継ぎ方がわかり, 工夫している。 ○友達のよい動きを見つけている。	○輪やミニハードルなどを置いたコースでハードルリレーができるように, きまりや約束を決めて, みんなで仲よく進んで競走しようとする。 ○役割を分担して競走の準備や後片づけをしようとする。 ○きまりを守り, 勝敗を素直に認めようとする。 ○競走を行う場所の安全に気をつけようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
跳の運動遊び(高跳び遊び)	5	自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り返しや、組み合わせ技に挑戦する。	○いろいろな高跳び遊びの行い方を知っている。 ○助走して片足や両足で高くぶことができる。 ○強く踏みきって跳ぶことができる。 ○連続して跳ぶことができる。 ○安全に着地することができる。	○自分に合ったいろいろな高さや場を選んで遊んでいる。 ○高く跳ぶために跳び方を工夫している。 ○跳び比べの場や行い方を工夫している。 ○友達のよい動きを見つけている。	○いろいろな高跳び遊びに進んで取り組もうとする。 ○順番を守ったり、きまりを守ったりして、仲よく高跳び遊びをしようとする。 ○みんなと協力して高跳び遊びの準備や後片づけをしようとする。 ○場の安全を確かめようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水遊び	5	約束を守り, いろいろな水遊びをして遊ぶ。	○いろいろな水遊びの遊び方を知っている。 ○水に潜って, 息を吐いたり, 目をあけたりすることができる。 ・潜りっこ, 棒くぐり, 輪くぐり, 石拾い, ロケット跳び ○水に浮いて, 立つことができる。 ・だるま浮き, 伏し浮き, 背浮き, くらげ浮き, 伏し浮き, 立ち方 ○けのびやばた足で進むことができる。 ・けのび, ばた足	○自分の力に合った遊びを選んでいる。 ○いろいろな水遊びの遊び方を工夫している。	○水遊びに進んで取り組もうとする。 ○順番を守ったり, きまりや約束を守ったりして, 仲よく, 安全に水遊びをしようとする。 ・手足や体をシャワーできれいに洗う。 ・準備運動をしっかりとる。 ・プールサイドで走ったり, ふざけたりしない。 ・プールから上がったら, 体, 目, 口をきれいに洗う。 ○危ない場所に行ったり, 危ない遊び方をしたりしないように, 気をつけている。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ボールゲーム(ボール遊び:スローゴルフゲーム)	5	自分の力に合った技を身に付け、できる技の繰り返しや、組み合わせ技に挑戦する。	○スローゴルフゲームの行い方を知っている。 ○ボールをオーバースローで遠くに投げることができる。 ○的に向かってボールを投げることができる。	○いろいろなルールや的を工夫している。 ○弾まないボールの工夫をしている。	○いろいろなボールでスローゴルフゲームに進んで取り組もうとする。 ○いろいろな種類のボールの使い方や場のきまりを守って、仲よく遊ぼうとする。 ○役割を分担して場の準備や後片づけをしようとする。 ○勝敗を素直に認めようとする。 ○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ボールゲーム(ボール投げゲーム)	5	いろいろなドッジボールをして遊ぶ。	○いろいろなドッジボールの行い方を知っている。 ○ねらったところにボールを投げることができる。 ○体をひねったりしてボールをかわすことができる。 ○ボールを両手で受けることができる。 ○パスをもらってボールを当てやすい位置に動くことができる。	○ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。 ○ボールの投げ方、捕り方、かわし方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○約束を決めて、みんなと仲よく進んでドッジボールをしようとする。 ○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。 ○勝敗を素直に認めようとする。 ○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ボールゲーム(ボールけりゲーム)	5	ボールをとられないようにして、「めざせ！宝島ゲーム」をして遊ぶ。	○「めざせ！宝島ゲーム」の行い方を知っている。 ○相手をかわして、ドリブルでボールを運ぶことができる。 ○相手とボールの間に自分の体を入れて、ボールを奪われないようにすることができる。 ○キープしている相手ボールをコートの外へけり出したり、奪ったりすることができる。 ○ボールを止めることができる。 ○ドリブルしているボールを奪うことができる。	○ゲームの場や得点の方法など、ルールを工夫している。 ○ボールの運び方、けり方、止め方などがわかり、攻め方・守り方を工夫している。	○約束を決めて、みんなと仲よく進んで「めざせ！宝島ゲーム」をしようとする。 ○役割を分担してゲームの準備や後片づけをしようとする。 ○勝敗を素直に認めようとする。 ○ゲームを行う場の安全に気をつけようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
鬼遊び	5	いろいろな鬼遊びをして遊ぶ。	○いろいろな鬼遊びの行い方を知っている。 〈遊びの例〉 ・ねことねずみ、ボール運び鬼 ○すばやく走ったり、体をひねったりして、鬼のタッチをかわすことができる。 ○追いかけたり、すばやく方向を変えたりして、相手にタッチすることができる。	○楽しくできるように、ルールや対戦相手などを工夫している。	○きまりや約束を決めてみんなと仲よく進んで鬼遊びをしようとする。 ・つかまえるとき、たたいたり突き飛ばしたりしないようにする。 ・決まった友達だけをねらわないようにする。 ・文句を言わないようにする。 ○役割を分担して鬼遊びの準備や後片づけをしようとする。 ○つかまったら素直に認めようとする。

教科	体育	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
表現リズム遊び(リズム遊び)	5	リズムにのって、弾んで踊ったり、友達と一緒に踊ったりして遊ぶ。	○曲のリズムに合った動きをしている。 ○全身で弾む動きを中心に、走ったり、回ったり、スキップしたりして、簡単な動きでリズムにのることができる。 ○友達の動きに合わせて踊ったり、みんなと一緒に合わせて踊ったりできる。	○手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。 ○スキップをしたり、音を出したりなどの動きを取り入れたりして工夫している。 ○体のどの部位を使えば音が出るか、用具はどうすればよい音が出るかなど、工夫している。	○リズムにのって、友達と気持ちを合わせて、進んで踊ろうとする。 ○約束やきまりを守り、友達とかかわり合って楽しく踊ろうとする。